

市政報告会開催報告書

焼津市議会議長 様

議員氏名 藤岡 雅哉

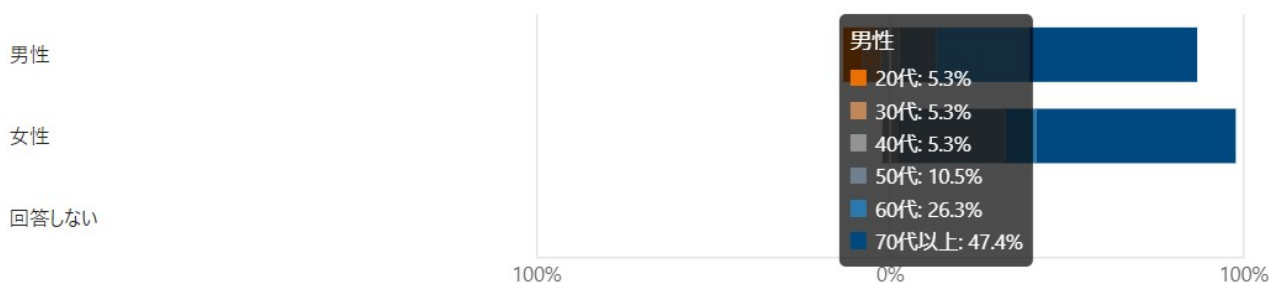
令和6年2月10日および令和6年2月12日にて市政報告会を開催しましたので、概要について報告いたします。

| 開催日 | 開催場所 | 参加された市民 | アンケート回収 |
|-----------|--------|---------|---------|
| 令和6年2月10日 | 小川公民館 | 13人 | 13 |
| 令和6年2月12日 | 小川東公会堂 | 29人 | 29 |

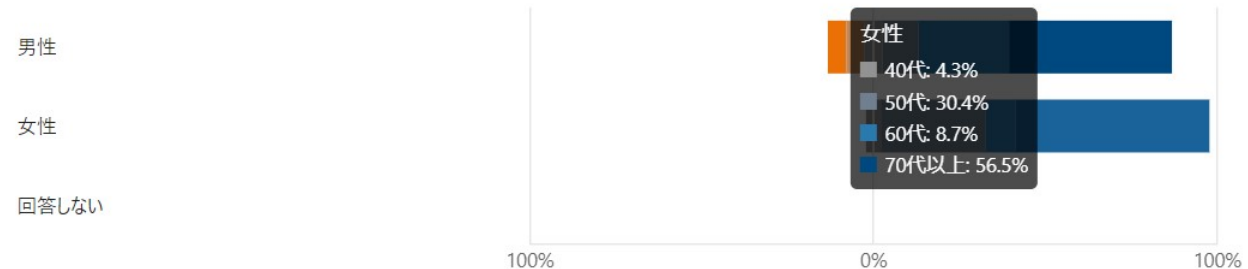
◆ アンケート結果

1. 参加者 性別と年代

■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上



男性：19名（45.2%）女性23名（54.7%）70歳代以上 22名（52.3%）

70代以上の高齢の方の割合が多い。60歳代7名を加えると、29名で約7割になる。

2. 参加のきっかけ

- 後援会からの案内（LINE案内を含... 28
- 新聞折込 3
- ポスティング 2
- SNSを見て 0
- その他 4



先回の自治会配布から新聞折込+ポスティングに切り替えたが、効果が薄く後援会が28名と66.7%におよび、幅広い市民の方に対する報告、意見交換ができていない。

3. 市政報告会のわかりやすさ

| | |
|------------|----|
| ● わかりやすかった | 33 |
| ● 普通 | 8 |
| ● わかりにくかった | 1 |



4. 市政報告会の内容

| | |
|-------|----|
| ● 満足 | 33 |
| ● 普通 | 9 |
| ● 不満足 | 0 |



5. 市政報告会の満足度

| | |
|-------|----|
| ● 満足 | 32 |
| ● 普通 | 10 |
| ● 不満足 | 0 |



◆ 振り返り（アンケート結果をもとに）

➤ 市政報告会の告知と参加状況について

告知方法 後援会郵送（363）小川地区中心 新聞折込（6,350 戸）ポスティング（3,600 戸）
SNS 配信（Instagram・Facebook・Twitter）

- ✓ 配布総数に対しては参加が少なく、どうしても後援会員が中心となった（67%）
- ✓ 初めて新聞折込とポスティングを行ったが、5 名 12%の参加で評価が難しい。
- ✓ SNS からの参加は無かったが、予定の確認など反応はあったため、若い市民を含めた告知は継続する意義を感じた。
- ✓ 先回はとらなかった年齢別参加者は 60 代以上の合計 29 名（69.0%）となり、前回より高齢者参加率が高い。どうしたら幅広い年代での参加を促がせるかが次回への課題。

- 市政報告会のわかりやすさについて
両会場とも大型ディスプレイ・プロジェクタの設備があり、報告会開始前には一般質問の動画を流し、報告はパワーポイントの投影で行った
 - ✓ おおむねわかりやすかったと 33 名 79% の評価をいただいた
 - ✓ 分かりやすい表示、ゆっくり話すことを心掛け評価をいただいた反面、DX やスマートシティ、ゼロカーボンシティなど一般質問で取り上げた話題が難しかったとの評価も多かった。
 - ✓ 活動の全体、具体的な内容や考え方の説明に対してはご評価いただいた。
 - ✓ 「わかりにくい」1 名の方はコメントが無く理由が不明であった。

- 市政報告会の内容について
 - ✓ 満足 33 名 79%、普通 9 名 21% で、前回満足度 64% から大幅な改善ができた。
 - ✓ 後半の意見交換については、「質問と意見交換の時間を区切っては」や「テーマを決めて意見を求める方が応えやすいのでは」など次回に対し改善できる意見を複数いただいた。

- 市政報告会に対する満足度とその他のご意見
 - ✓ 満足 32 名 76%、普通 10 名 24% と、前回満足度 63% を大幅に改善できた。
 - ✓ 他の市民の方の意見を聴けたことも良かったとの声をいただいた。
 - ✓ 2 月 10 日は 13 名と少なく、参加者を増やす工夫を望まれる声をいただいた。
 - ✓ Zoom などリモート参加も検討すべきではないか、との声をいただいた。

- 後半の意見交換コーナーで寄せられた声
 - ✓ 焼津市が行う特定健診では以前は 40 歳以上の眼底検査を行っていたが、現在は焼津と志太医師会の体制の違いからやっていない。発言者は加齢黄斑網膜症で高額医療対象にはならないまでも何度も目に注射をする高額な治療が必要で、眼底検査があれば防げたと推測。
 - ✓ 市民が健康診断や人間ドックなど以外に気軽に健康チェックできる場があると良い。→大井川の「健康見える化コーナー」の紹介をしたが、焼津地区に要望。
 - ✓ 津波避難タワーがあるが、屋上もしくは途中階にトイレの設置を希望する。(高齢者)
 - ✓ 小川近隣の緊急避難ビル水産高校などがあるが、民間施設も杉山カメラ(現在閉店)などある。情報の更新がされていないのはいかがか。
 - ✓ 大井川地区に勤務している。ある時から道路拡張、用地買収などが進捗していない。どうなっているのか情報も発信されていない。
 - ✓ 関方と大井川に環状交差点があり、当時大富にもできると聞いた。何の為に実験し、その結果で今後どの様にしていくのか市民には知らされていない。
 - ✓ 焼津は魚の街として魅力があるが、他の観光地と違い、焼津らしさのアピールが下手だと感じる。焼津さかなセンターでも焼津の特徴ある食材などを食べさせたり、焼津らしいセリやマグロ解体(ショーとしても)などを見せるのも良いと思う。
 - ✓ お昼時間に市民課フロアに行った際に職員が歯磨きをしながら廊下を歩いておりびっくりした。市民と接する場所での行為とはとても思えず残念だった。
 - ✓ さかなセンターなど観光の振興は焼津市がリードしないと進まないと感じているため働きかけてほしい。

- ✓ ベトナムの方が増えている。焼津市のホームページでもベトナム語対応してほしい。
- ✓ 選挙公報、広報やいづが新聞折込であれば世帯の半数にしか配布されない。郵便局他のサービスを検討して全世帯配布を考えるべき。
- ✓ 現在行われている施策なども過去からの流れがあってやっている。否定から入らず過去の経緯などを確認し、改善して行ってほしい。
- ✓ 能登半島時地震で市民は心配している。まず備蓄品がどこにどれだけあるか不明。確認ができた上で、市民も自宅でもどのような備えが必要か考えていきたい。
- ✓ テーマに上がった焼津 PORTERS は外から見ても入り口が分かりにくく、一度行って見たがお店が開店しているのかもわかりにくい。またトイレも分からなかった。もっと市民に分かりやすい施設にしてほしい。

総括

- 継続開催を望むとの声が多く、継続していきたい。
- 前半で一気に説明、後半を質問と意見交換の時間にしたが、説明時に都度質問時間を設ける事、後半はフリーで「何かご意見を自由に」と共にこちらから「防災について」「観光について」などテーマを決めて市民が感じておられること、お考えを聞くことも検討すべきだと感じた。
- 途中トイレに退出されるケースもあるので、事前に途中退出可能の告知をすること。
- 前回の反省をもとに、画面投影する説明資料の文字の大きさなどはできる限り大きくしたが、内容が多岐にわたり、文字も多かったので、わかりづらく感じられた方もあったと思われる。
- 自治会配布、新聞折込とやってみたが、効果はあまり変わらず。次回にむけ参加者をどの様に増やすことができるか検討していく。

以上。

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。